

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 026	提案機関名 農業技術センター 横浜川崎地区事務所
要望問題名 シクラメンの芽数増加法について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 シクラメンの品質は芽の数によって大きく影響される。農家では芽の数を増やすために肥料濃度や植物成長調整剤を使っているが、芽数を増やす確実な方法は確立されていない。 芽数を増やす肥料濃度の管理法及び植物成長調整剤の使用法の確立をお願いしたい。 シクラメン栽培農家数、横浜市35戸、川崎市10戸。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等 植物調整剤の試験については、品種により効果が安定しない場合がありますが、平成5～6年に神奈川県園芸試験場、平成18年に当センターで、多回数処理については千葉県農林総研(平成24年)で行っておりますので、試験成績を参考にいただければと思います。 施肥に関しては、基肥型、追肥型等、施肥管理が多様になってきておりますので、リアルタイム栄養診断を活用した指導を行なっていただければと思います。 シクラメンの課題については今後も取り組んでいきたいと考えておりますので、引き続き普及指導員および生産者の方々からのご協力をお願いいたします。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			